

科目ナンバリングコード	Dfd1100201	授業科目名	デザイン概論 2		
担当教員名	谷本 尚子				
履修可能開始学年	1年	単位数	1.0単位	授業区分	週間授業
開講年度	2026年度	開講学期	2026年度2Q	開講曜日・講時	金曜8限
主要授業科目	○	クォーター開講科目		セメスター開講科目	

科目分類	デザイン学部基盤科目（必修）	抽選科目		教室	
授業形態種別	講義	授業実施形態	遠隔授業：オンデマンド型(配当されている時間割の時間帯以外にも受講が可能)		
相関するDP(カリキュラム年度2017-2020)					
相関するDP(カリキュラム年度2021-)	DP-1 知識と理解	DP-2 創造的思考と考察	DP-3 技術と表現	DP-4 他者理解と協働	DP-5 社会への関心と行動
相関の有無	●				

科目ナンバリングの説明ページへのリンク	<a href="https://www.kyoto-seika.ac.jp/campuslife/class/numbering.html">https://www.kyoto-seika.ac.jp/campuslife/class/numbering.html</a>	ディプロマポリシー（DP）の説明ページへのリンク	<a href="https://www.kyoto-seika.ac.jp/campuslife/class/matrix.html">https://www.kyoto-seika.ac.jp/campuslife/class/matrix.html</a>
---------------------	---	--------------------------	---

サブタイトル
技術とデザイン
授業の目的・到達目標
(1)基本的なデザイン行為における発想や考え方を、デザイナーとしての職能やあり方、領域、活動分野、今後の展開を考える。 (2)多様化する生活、社会、情報、環境などとデザインとの関係について、生活者としてのデザイナーのあり方、経済活動としてのデザイナー視点で、デザインのあるべき姿を考察し、将来像を探る。
授業の概要
この授業では、生活と密接に関わる製品デザインの成り立ちを技術革新の視点から解説し、今日のデザインに求められていることを発見するための、基礎的な知識を得ることを目的としている。
実務経験／実践的教育
授業計画
1. 自動車 2. デザインと機械化 未来をイメージするデザイン 3. MAYA 受容できる最も先進的なデザイン 4. レコードレーベルの誕生 5. ポストモダンとデザイン 6. インタフェイスとデザイン 7. まとめ
授業外学習の指示（予習・復習・課題等）
単位制度の趣旨に則り、次に示す授業外学習(自学自習)時間が必要です。 【1単位につき週あたりに必要な自学自習時間】 クォーター科目：講義・演習 4. 時間、外国語・実習 2.5時間／セメスター科目：講義・演習 2.25時間、外国語・実習 週1.25時間 ※2単位科目の場合は上記を二倍、3単位科目は三倍してください。また、演習科目はカリキュラム年度によって授業時間と自学自習時間の配分が異なりますので、シラバスや科目担当者の授業内での指示に従ってください。この科目では授業外学習として、以下の内容に取り組んでください。
単位制度の趣旨に則り、この授業では週4.5時間の授業外学習が必要である。 セイカポータルに掲載される講義情報を元に講義の流れを掴んでおくこと。 さらに講義後には、推奨されたウェブサイトや文献などを参照して、講義内容を復習すること。
評価方法・評価基準
平常点60点 最終課題40点
履修条件・留意点及び受講生に対する要望
この授業はGoogle classroomで行います。受講を希望する人は必ずclassroomに登録してください。

購入必須テキスト
参考文献・作品等
授業中に紹介する。
参考WEBサイト（サイト名・URL）
授業中に紹介する。